

りっけんみんしゅしんぶん

# 立憲民主党

The Constitutional  
Democratic Party of Japan

2017年10月6日発行

10・11月号

号外

第148号

愛知3区(昭和区・緑区・天白区)地域版  
連絡先:立憲民主党愛知県第3区総支部  
総支部長 近藤昭一  
〒468-0058 名古屋市天白区植田西3-1207  
TEL:052-808-1181 FAX:052-800-2371  
<http://www.kon-1chan.org>

## ぶれることなく ともに生きる社会を！

10月4日、近藤昭一 前衆議院議員は、立憲民主党の結党に参加し、立憲民主党の公認を申請したことを表明しました。第48回衆議院議員総選挙にのぞみ、国政課題と決意を語っていただきました。

### 近藤昭一「三つの主張」

- ① 格差是正で、ともに生きる社会を！
- ② 再生可能エネルギーで原発ゼロへ！
- ③ 憲法で尊厳のある社会を！

### 近藤昭一プロフィール

1958年、名古屋出身。千種高校、上智大学卒。中日新聞社を経て、1996年衆議院議員初当選。以後7期連続当選。衆議院外務委員会筆頭理事、総務委員長、環境副大臣等を歴任。現在、民進党副代表、立憲フォーラム代表、原発ゼロの会共同代表、党次の内閣総務大臣、北方領土返還要求愛知実行委員会代表等。



## 立憲民主党の結党に参加します！ —信念を貫き、筋を通します—

10月2日に枝野幸男さんが、立憲民主党を立ち上げることを宣言しました。日本はいま、立憲主義・民主主義の危機に瀕しています。このことをしっかり認識し、大きいもの、強いものに偏った施策ばかりを推し進める安倍政権に対抗し、小さいもの、弱いものを守る施策を進める政党が必要だと考えました。

1993年に政治の世界に飛び込んで以来、積み重ねてきた理念と政策を掲げる民進党で戦うことができなくなりました。選挙に勝つためだけに、これまでの自分の理念・政策と異なる政党から出馬することは到底できません。

私は、2013年4月より「立憲フォーラム」という超党派議連の会長を務めています。立憲主義を守る政党をつくりたいとずっと思ってきました。今回、この突然の動きの中で、この立憲民主党が立ち上がりました。全国の同じ志を持つ仲間と共に、変わらぬ初心を貫いて、ぶれずに、自らの理念と政策を実現するために頑張りぬきます。

10月6日

前衆議院議員 近藤昭一

# 近藤昭一の「思い」と「姿勢」

近藤昭一は9年間中日新聞社で仕事をし、1993年1月に政治の世界に飛び込みました。重点政策は「環境」と「平和」で、新党さきがけの武村正義さんが提唱した「小さくともキラリと光る国・日本」が原点です。バラマキばかりの大きな政府でも、競争至上主義の弱肉強食社会でもない、競争はするが、安心安全のための社会的規制と社会保障や教育への予算配分をきちんと行う「ともに生きる社会」を目指しています。新聞社時代の「一人ひとりを大切に、社会のために働く」をモットーに、議会制民主主義を守るため、きちんと活動を伝えたいと、街頭活動(9月22日現在2015回)、会報の発行(現在148号)、国政報告会、Facebook等のSNSを行っています。



会社を離れ政治の世界に入ってから、ずっと続けてきた街頭活動は、7月31日で、2,000回目を迎えました。



昨年9月、著書『アジアにこだわる立憲主義にこだわる』を発刊。小国主義とアジアの平和を考えます。



初当選以来、国政の動きを伝えるために隔月で発行してきた会報は本号で148号となります。

10月4日、立憲民主党の結党に参加する記者会見を行いました。



**私たちも応援しています！**

天野鎮雄（俳優）、池田香代子（翻訳家）、大脇雅子（弁護士）、小林節（慶応義塾大学名誉教授・弁護士）、土肥和則（連合愛知会長）、孫崎享（元外務省国際情報局長）、山口二郎（法政大学教授）五十音順。

**こんちゃんサポーター  
倶楽部会員大募集中！**

こんちゃんサポーターへのご参加をよろしくお願いいたします。年会費3,000円で、会報や近藤昭一事務所が主催するイベント等のご案内をお届けします。問い合わせ・申し込みは近藤事務所まで。

**前衆議院議員 近藤昭一事務所**

〒468-0058

名古屋市天白区植田西3-1207

お気軽にお立ち寄りください！

TEL 052-808-1181

FAX 052-800-2371